

西小っ子だより

【校訓】 直く 正しく 美しく

たつの市立揖西西小学校
〒679-4023
たつの市揖西町住吉142番地
Tel 0791-66-0021
Fax 0791-66-2613
発行責任者 校長 新家 洋一

明けましておめでとうございます



明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。

さて、本日、始業式を行いました。新しい年を迎え、また、4月の新しい学年への進学、進級に向けて、子どもたちの瞳はキラキラとやる気に満ちた輝きを放っていました。2学期の終業式で、新しい年を迎えるに当たって、「こんな一年にしたい、こんなことができるように頑張りたい」と目標を立てておこうと話しましたが、その目標の達成に向けて、よいスタートが切れたのではないかと思います。今年も、子どもたちが「直く(真理を追求し主体的に学ぶ子)」、「正しく(人権を尊重し合い、思いやりのある社会性豊かな子)」、「美しく(自主性・自律性に富み、たくましく生きる子)」の校訓のもと、楽しく学ぶことのできる学校づくりに努めて参りたいと存じます。ご支援・ご協力よろしくお祈りします。

森の木のおつづき Vol.8

~健康の森から、いつも西小っ子を見つめている森の木のおつづきです~

西小っ子のみんな、明けましておめでとうございます。

令和5年をどんな1年にしたいか、目標は立てたかな？

いい冬休みだったかな？みんなに会えてとても嬉しいよ。

さあ、3学期が始まるよ。3学期は、学年の締めくくりの学期、そして次の学年への準備の学期だよ。つまりね、大事なことは、4月からの新しい学年のことを意識しながら、3月までに、今の学年のまとめをしっかりとしておくことだと、森の木は思うなあ。今の積み重ねの上に未来はあるんだって、昔のコマーシャルで言っていたけれど、本当にそのとおりだね。特に6年生は、中学校進学に向けて、これまでの小学校生活を振り返り、積み残しがあるなら積み直して、準備万端整えて、卒業して行ってほしいと心から思っているよ。5年生以下の人たちは、次の学年への進級に向けて準備しておこうね。

じゃあ、3月の卒業式・修了式までに、何をしてあげたいのかなあ。どうがんばれば、今の学年のまとめがしっかりできたって言えるんだろうね。みんなはどう考える？

森の木が思うに、一つは学習かな。勉強したことができるようになってるか、苦手なことは何か、点検しておくといいと思うよ。もう一つ、「学習のやくそく10」や普段から言われている「学校生活のきまり」が、きちんとできるようになっているってことかな。できていないなって思うところは、お家の人や先生方と一緒にがんばってみよう。

森の木たちは、西小っ子のみんなが、3学期をしっかりと過ごして、令和5年を素晴らしい年にしてくれることを願っているよ。みんな、応援しているからね。(つづく)

夢は大空に 努力は足下に 瞳輝く 元気な西小っ子



《11月30日(水) 6年「菖蒲谷村についての学習」》

菖蒲谷村の遺構を保存する会のみなさまを講師に、菖蒲谷のフィールドワークに出かけました。これまで探究してきたことを実際に目で確かめ、ふるさと揖西の歴史や自然等の素晴らしさに触れてきました。今後、学習してきたことをどのようにまとめ、他学年の児童や地域・保護者のみなさまにどのように発信していくのか、とても楽しみです。



《11月30日(水) 3年「播磨特別支援学校との交流」》

播磨特別支援学校の生徒のみなさんに来校いただき、正しい雑巾やモップがけの方法を教えてくださいました。雑巾のしぼり方やモップの持ち方など、これまであまり意識せずに掃除していた子どもたちですが、学んだことを実践し、今以上に美しい学校にしてほしいと思います。



《12月2日(金) 1・2年「おもちゃランド」》

生活科の学習で、2年生が作った「おもちゃランド」に1年生を招待して、楽しく活動しました。2年生がおもちゃやゲームの工夫したところを一生懸命1年生に説明するなど、熱心に学習することができました。



《12月6日(火) 6年「STEAM教育」》

を講師に、「大地の変化」の学習をしました。実験を交えて、地震・自然美(絶景)の造形など大地の変化がもたらす影響の大きさや化石・マンタル等の話をしてくださり、科学を学ぶ楽しさを実感できたようです。
※STEAM教育…Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Arts(芸術)、Mathematics(数学)の異なる分野を総合的に学習し、創造力や課題解決能力を高める教育。



地域をつなぐ、地域に感謝する

～地域の中で豊かな心を育むー「ふるさとへの誇りと愛着を」～

《11月26日(土)「地区訪問継走」》

3年ぶりの開催となった地区訪問継走です。実にたくさんの方の地域、保護者、警察等のみなさま方のご支援のもと、天候にも恵まれ、子どもたちは、のびのびと走ることができました。

今年度は、開会式で、児童会でアイデアを出し合って作り出したマスコットキャラクター「もりもり君(健康の森が襷をかけている姿をモチーフにしたキャラクター)」を紹介したり、6年生がクラス単位でチームを作って全員で襷をつないで絆を深めようと挑戦したりするなど、子どもたちのアイデアを生かした取組も試みました。

今年で69回目となる地区訪問継走ですが、かつての布施村にあった揖西南小学校とかつての桑原村にあった揖西北小学校が統合され揖西西小学校となった際、襷で、2つの地域を1つにつなごうと始まった行事だそうです。その後も、子どもたちが襷をつなぐことで、揖西西小校区を1つにつないでいこうと、69年間続いてきました。

ふるさとへの誇りと愛着を育むふるさと教育のねらいとも重なる部分も多く、選手たちの思い出に残る素敵な一日となりました。

写真上から：開会式(2枚)・中継所(2枚)・6年生チームのゴール(2枚)・優勝チーム(黄)



《12月3日(土)「子どもの人権交流なかよしコンサート」》

今年度はコミセンとJA駐車場を会場に、例年どおり多くの子どもたちが参加し、楽しい一時を過ごしました。その中で3年生の有志21名がステージに上がり、教育集会所にまつわるクイズで会場を盛り上げました。また、フリーマーケットで販売を担当したり、クッキング講座生がキッズカフェを開いて参加者をもてなしたり、子どもたちが大活躍の一日でした。



《12月13日(火)「西っ子感謝祭」》

これまで登下校時の見守りや体験学習の指導・支援で、或いはゲストティーチャーとして、いろいろとお世話になった方々を招待して開催しました。短い時間でしたが、手紙をお渡ししたり、〇×ゲームをしたり、閉会后6年生がサプライズで器楽演奏をしたりしました。感謝の思いがうまく届いていればよいなと思っています。また健康の森では、子どもたちの制作した作品を展示した「森の展覧会」を同時開催し、来校いただいたみなさま方に楽しんでいただきました。



以上のように、授業だけでなく、あらゆる機会を捉えて、ふるさと揖西西への誇りと愛着を育む教育を進めています。「子どもたちは地域の宝だ」とおっしゃってくださるみなさま方が居てくださってこそ「ふるさと教育」です。これからも、子どもたちへの温かいご指導・ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

今月の詩ーぜひご家族と一緒に、お読みください

元旦に

井上靖

三十数年前、私は父の前に坐って、書初めを書いた。

少年老いやすく、学成り難し

いま、新しい年の、新しい光の中で、私の父が曾て私に為したように、私は自分の子供たちに書初めを書かせている。

少年老いやすく、学成り難し

そして、私の父が考えたであろうように私もまた考える。この烈しくして、真実なる言葉を、ただ一つのこの正確なる遺産を、四人の子供の胸に刻む鋭き鑿はないかと。

三年生以上の人は、「少年老いやすく、学成り難し」の意味を自分で調べてみよう。「ことわざ辞典」にきくと載っているよ。タブレットで調べ(検索してもいいかな)。

始業式でお話したように、新年を迎えるに当たって、こんな一年にしたいなって、みんな考えていると思う。その目標が達成できるように、がんばってほしいな。そのためには、スタートが肝心だよ。令和五年が良い年になりますように。